



平成31年度 親あるうちのライフデザイン

主催：あおば地域活動ホームすてっぴ

共催：障害者後見的支援室ほっぴ・青葉区役所
区内地域ケアプラザ

障害のある子の家族が 知っておきたい「親なきあと」

親あるうちの準備総論 ～今からの準備と将来の準備～

障害のある子のご家族にとって「親なきあとの暮らし」に関する不安を少しでも解消していただく機会として、連続講座を実施してまいりました。平成31年度は名称を「親あるうちのライフデザイン」に変更し、セミナー、ワークショップ、相談会を実施してまいります。制度の活用やネットワーク作りには是非ご活用ください。

第1回は「親あるうちの準備総論」と題して、親なきあとの準備について、全体像を知って頂く機会としました。お気軽にご参加下さい。

●日時：平成31年 4月23日（火）10:00～12:00

●講師：「親なきあと」相談室主宰

行政書士/社会保険労務士 渡部伸氏

●会場：青葉区役所 4階会議室

●対象：障害のある人のご家族、支援者、本テーマに関心のある方

●申込：申込は必要ありません。直接会場へお越し下さい。

★ 青葉区役所 アクセスマップ ★

<住所>横浜市青葉区市ヶ尾町31番地4

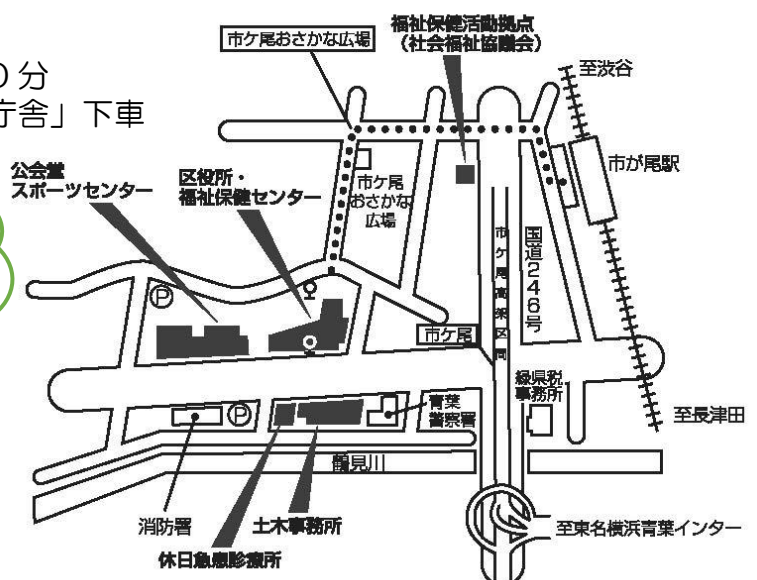
<電車・バス>

東急田園都市線「市ヶ尾駅」から徒歩10分

東急・小田急・神奈中バス「青葉区総合庁舎」下車

駐車場は
台数の限りがあります。
公共交通機関の利用
をお願いいたします。

※後見的支援室ほっぴ
オリジナルキャラクター
「ほっぴちゃん」





平成31年度 親あるうちのライフデザイン

★講師（渡部伸氏）プロフィール

- ・福島県会津若松市出身。ご自身のお子さんが知的障害者。
- ・東京都世田谷区で行政書士として活躍中。
- ・「親なき後」相談室の主幹として、本人、親、きょうだいの心情を踏まえ、今から何をすべきかを一緒に考える活動を行っています。
- ・世田谷区区民成年後見人養成研修修了／2級ファイナンシャルプランニング技能士等の資格を取得。
- ・著書：障害のある子の家族が知っておきたい「親なきあと」他



★基幹相談支援センターとは？

障害のある方が住みなれた地域で、その人らしく暮らし続けていくために、日常生活や将来のことなど、様々なご相談をお受けします。また、地域の方や関係機関などからのご相談にも対応し、ともに考えていきます。

★後見的支援室（後見的支援制度）とは？

ご本人やご家族と、将来について一緒に考えていくとともに、ご本人の生活を継続的に見守り、障害のある方が住みなれた地域で、その人らしく暮らし続けていくためのお手伝いをしていく、横浜市独自の制度です。

★ 親あるうちの準備を考える連続講座：今後の予定 ★

区広報誌・チラシ・すてっぴ HP (<http://www.shikoukai.jp/step/index.html>)にてお知らせします。

第2回	障害者を支える制度、相談	第2回-2	障害者を支える制度、相談
第3回	将来の準備を手伝いする制度	第3回-2	将来の準備をお手伝いする制度
第4回	将来の暮らし	第4回-2	将来の暮らし
第5回	親なき後の暮らしを考える	第2～4回は同じ内容のセミナーを年間で2回開催します。	



お気軽に
ご参加下さい！

★この講座に関するお問い合わせは…
青葉区基幹相談支援センター
(あおば地域活動ホームすてっぴ)
電話：045-988-0222
担当：小柳まで